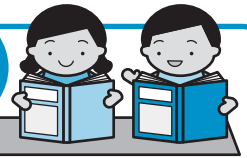


図書館へ  
行こう!!



図書館 ☎82-6800  
開館時間 午前9時～午後6時  
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、  
毎月最終金曜日(祝日の場合は前日)  
6月7・14・21・25・28日

◆ホームページ  
<https://lib-mihama.aichi.jp/>  
◆Facebook  
@mihamalibrary



ホームページ用QR

## 【展示ギャラリー】

美浜写友会写真展  
展示期間：6月1日(火)～6月30日(水)

## 【おはなし会】

場所：お話のへや

乳幼児向き

毎週木曜日(6月3・10・17・24日)

午前10時30分～11時

幼児・小学生向き

第2・4土曜日(6月12・26日)

午前11時～11時30分

掲載のイベント等について、新型コロナウィルス感染症の拡大状況により中止する場合があります。

り中止する場合があります。

## 【イベント】

型染めでかたん!オリジナルシャツ作り

日時：6月13日(日)

午前9時30分～11時30分

場所：生涯学習センター2階 研修室4

講師：大西 春伸氏(型染め染色家)

対象：どなたでも(親子での参加もOK)

定員：16名(申込順)

持ち物：参加費シャツ1枚につき300円

汚れてもいい服装

無地の色付きTシャツまたは

タートルネックシャツ

※長袖・半袖どちらでもできます。

※生地は綿65%以上。

※新品で濃い色の方がきれいに仕上がります。

型紙を使った抜染(色を抜く)技法で世界にひとつのオリジナルシャツを作ります。



## 【特集展示】

・過去7年間の「本屋大賞」とノミネート作

・あめ雨こんこん

・本で世界をみてみよう  
アジアにある国々

お楽しみに!

## 【平等な役目を果たす道具・・・時計】

「時は金なり」とよくいわれますが、時間は誰にでも平等に与えられた唯一のものです。

1920年(大正9)6月10日に、天智天皇の時代671年に漏刻(水時計)を設けた時を知らせた日として“時の記念日”が制定されました。

時刻を知る事のできる道具に、日時計・水時計・砂時計・香時計そして機械時計などがあります。

大正・昭和前期の一般的な機械時計には、家の中で時間を知るための“掛時計”と持ち歩くことのできる小型の“懐中時計”がありました。“掛時計”は、壁面や柱などに釘・フックなどを打ち込み、そこに掛けておく時計で、振り子式が主流でした。振り子式の時計は重かったため、強度のある柱に掛ける事も多く、“柱時計”と呼ばれました。

時代とともにゼンマイ式から電池式になりました。今では正確なクォーツ式のものが多いです。現代の掛時計は、素材やデザインを重視した時計が多く見られます。

Q：掛時計の一つである“鳩時計”から進化した時計はどのようなものですか。

A：電子回路をつかい、時刻ごとに異なった鳥の鳴き声で時刻を知らせるものがあります。



昭和の柱時計

所蔵:美浜町教育委員会

文化財シリーズ

No. 38

生涯学習課